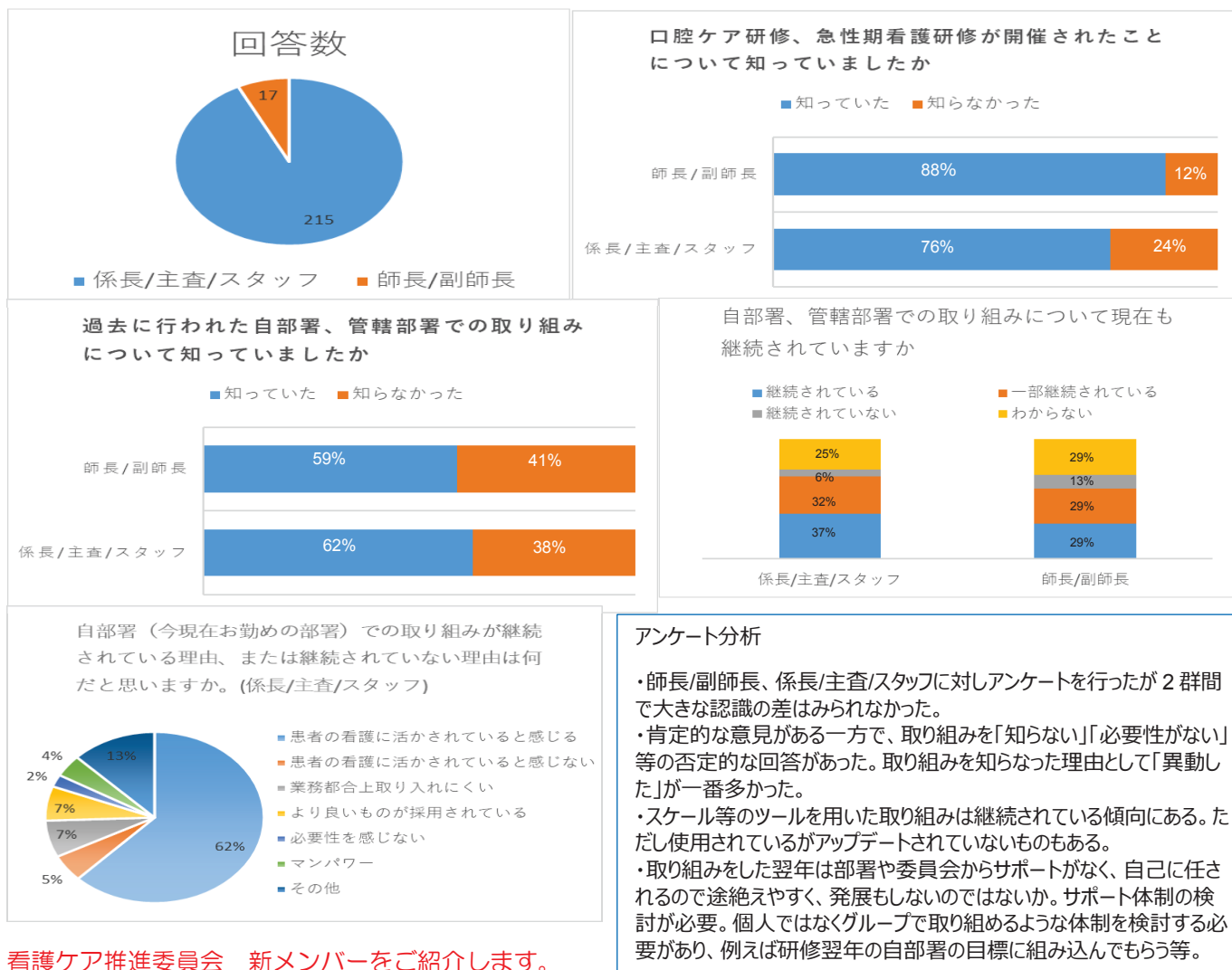


研修評価アンケート結果集計

「口腔ケア研修（2016年度）（2017年度）」「急性期看護ケア研修」に対する評価
皆様アンケートにご協力ありがとうございました。



看護ケア推進委員会 新メンバーをご紹介します。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 **伊丹 幹人** さんです。

摂食嚥下障害をきたす原因となる疾患は様々ですが、主な原因として加齢があります。超高齢社会の進行とともに摂食嚥下障害が大きな問題となっています。摂食・嚥下障害看護認定看護師は、摂食嚥下機能の評価やそれに見合った介入、食事内容および食事摂取方法の判断、口腔ケアの実践などを通し、誤嚥性肺炎・窒息・低栄養・脱水などの予防や改善を行います。また、口から食べることは栄養摂取の目的だけでなく、生きる楽しみや喜びに繋がり、患者さんのQOLに大きく関わっています。一人でも多くの患者さんが安全に、少しでも長く食べ続けられるよう支援していきたいと考えています。まだまだ未熟ですが、看護ケアの質の向上に向け尽力していきますので、よろしく願います。

主な活動

- ・相談・指導・実践
- 摂食嚥下機能の評価・嚥下訓練、食事介助および口腔ケアの方法
- 食事形態の選択、窒息・誤嚥・低栄養および脱水の予防
- ・嚥下のメカニズムや嚥下機能評価・食事介助の方法、口腔ケアなどに関する研修
- ・栄養サポートチーム活動、他のチームとの連携、他職種との連携

この患者さんは食べることができるの？
最適な食事形態は？
とろみの濃度はどのくらい？
食事が食べられていない！栄養状態が改善しない！など
嚥下や食事、栄養に関することはご相談ください！

